

# 介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。</li> <li>・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。</li> <li>・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。</li> </ul>		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉の理念</li> <li>・障害による生活障害、心理・行動の特徴</li> <li>・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本</li> </ul>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害者福祉の理念	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「障害」をどうみるのか                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①「障害」がもつマイナスイメージ</li> <li>②「障害は個性」という見方</li> </ol> </li> <li>2. 国際障害分類と国際生活機能分類                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①国際障害分類とは</li> <li>②国際生活機能分類とは</li> <li>③「国際障害分類」から「国際生活機能分類」への変化</li> <li>④医学モデルと社会モデル</li> </ol> </li> <li>3. 障害者福祉の基本理念                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①ノーマライゼーション</li> <li>②リハビリテーション</li> <li>③インクルージョン</li> </ol> </li> </ol>	

# 介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。</li> <li>・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。</li> <li>・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。</li> </ul>		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉の理念</li> <li>・障害による生活障害、心理・行動の特徴</li> <li>・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本</li> </ul>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害による生活障害、 心理・行動の特徴	4	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 身体障害による生活上の障害と心理・行動の特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>①視覚障害</li> <li>②聴覚・言語障害</li> <li>③運動機能障害</li> <li>④心臓機能障害</li> <li>⑤腎臓機能障害</li> <li>⑥呼吸機能障害</li> <li>⑦暴行・直腸機能障害</li> <li>⑧ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害</li> <li>⑨肝臓機能障害</li> </ol> </li> <li>2. 知的障害による生活上の障害と心理・行動の特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>①知的障害による心理・行動の特徴</li> <li>②知的障害のある人の生活の理解と介護上の留意点</li> </ol> </li> <li>3. 精神障害による生活上の障害と心理・行動の特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>①精神障害による心理・行動の特徴</li> <li>②精神障害のある人の生活の理解と介護上の留意点</li> </ol> </li> </ol>	

# 介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。</li> <li>・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。</li> <li>・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。</li> </ul>		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉の理念</li> <li>・障害による生活障害、心理・行動の特徴</li> <li>・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本</li> </ul>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本	4	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家族の理解と障害の受容支援               <ol style="list-style-type: none"> <li>①家族支援の視点</li> <li>②障害の受容と家族</li> </ol> </li> <li>2. 介護負担の軽減               <ol style="list-style-type: none"> <li>①家族を取り巻く社会環境</li> <li>②家族支援となるレスパイトサービス</li> </ol> </li> </ol>	
【使用テキスト】 中央法規出版「介護職員等 実務者研修テキスト 第4巻		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	